

群馬県内における e スポーツへの取り組み

群馬経済研究所 主任研究員 丸岡美智世

調査のポイント

e スポーツ(エレクトロニック・スポーツの略称)市場が世界的に成長している。本調査では、群馬県内における e スポーツの取り組みについてヒアリングを行い、本県の e スポーツの状況を探った。

要約

- 県内では、e スポーツを活用した(1)地域活性化、(2)福祉向上、(3)人材育成の取り組みがみられる。
- (1)地域活性化の取り組みとして、群馬県による全国大会の開催、民間企業による e スポーツを中心とした複合型イベントやゲーム開発と e スポーツを活用した地域活性化のアイデアを競うコンペの開催、(2)福祉向上の取り組みとして、高齢者の e スポーツ活用実証事業、障害者向けの e スポーツ大会の競技ルールの設定、(3)人材育成の取り組みとして、短期大学による e スポーツイベントの企画運営を担う人材の育成、就労支援施設による障害者への e スポーツ関連技術を教える就労支援といった取り組みがみられる。
- また、県内の e スポーツを推進している企業や団体へのヒアリングでは、大会やイベントの参加者は増加しており、e スポーツが人々に認知されてきているようである。その一方で、保護者を中心に e スポーツに対する理解が進んでいない、e スポーツ関連事業を採算に乗せるのが難しいといった課題も挙げられた。
- 本県で e スポーツの市場が拡大するためには、幅広い年代に受け入れられる土壌を作り、e スポーツ人口を増やしていく必要がある。e スポーツの先進地域におけるゲーム依存等への取り組みを参考にしながら、県民の理解を促すともに、学びや健康増進、地域の賑わい創出等の e スポーツのプラス面を積み重ね、情報発信していく必要がある。